

環境体験学習

【ユーグレナ (ミドリムシ) 研究所の見学】

- ◆日 時 : 2010年8月4日(水) 14:00~16:30
- ◆場 所 : (株) ユーグレナ研究所 (東京大学本郷キャンパス内)
東京都文京区本郷7-3-1 東京大学アントレプレナープラザ7階
- ◆参加者 : 国内入賞者 14名 海外入賞者 7名
海外引率者 6名 通訳者 6名
スタッフ 約12名 保護者 約20名

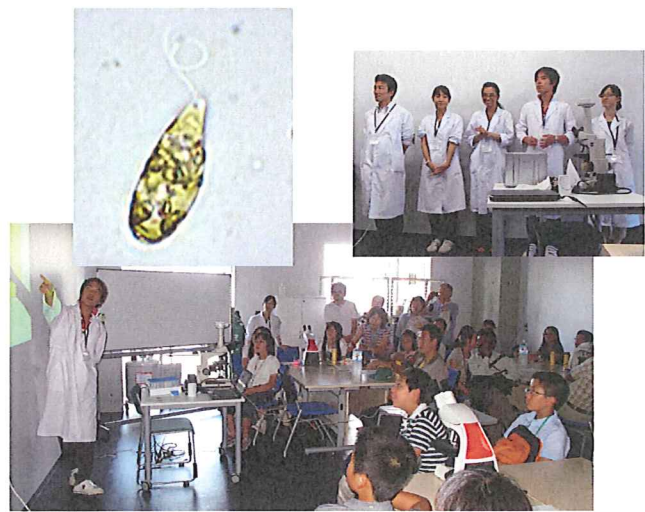
計 約65名

《株式会社ユーグレナ》

★ユーグレナとは…ミドリムシ(和名)の学名
2005年、世界で初めてユーグレナの食品
利用屋外大量培養に成功した。
※ユーグレナは、食品としての栄養価が高
く、ビタミンやアミノ酸を豊富に含む。

ユーグレナの食品化、二酸化炭素固定を行
うプラントの建設などを通じて、食糧問題や
環境問題の解決に取り組む。

また、ユーグレナからバイオ燃料を生産す
るための技術開発にも着手し、現在ユーグレ
ナは第二世代バイオ燃料源として注目され
ている。



★微生物について学ぼう！！

生物の中には、肉眼で見える生物と見えない生物がいる。大部分の生物は、目に見えない。

東京大学内にある三四郎池へ行き、微生物がたくさんいそうな水をくんでくる。

研究室へ戻り、顕微鏡でくんできた水を観察してみると、色がある・ない、自分で動く・動かないなどの
さまざまな微生物がいる。ユーグレナは、ミドリ色で動物と植物両方の性質を持っている。また、光合成に
より二酸化炭素を吸収し酸素を放出する。こんな小さなユーグレナでさえ、環境問題を解決する可能性があ
る。

